



世界のための祈り

チャールズ&ダイアン・グリコ

クリスチャンになったイスラム教徒が、キリストの平和を伝えている！

■クリスチャン・ポストは、レバノンでイスラム教徒に生まれたヒシャム・シェハーブという宣教師の話を掲載した。

彼は、彼の兄弟と共に、イスラム教徒とクリスチャンとの間に起こったレバノンの内戦で、ロケット発射砲や迫撃砲、ライフル銃で戦った。彼の上官は、「もし、まっすぐ撃ちたいなら、おまえの目の前にクリスチャンがいると思え！」と言っていた。

シェハーブの兄弟がクリスチャン兵に殺された後、彼はベイルートのアメリカ系大学に入学した。彼は、大学でクリスチャンの学生を殺すことによって兄弟のかたきを討とうと計画していた。しかし、イエスの教え、特に山上の垂訓や「自分の適を愛し、迫害する者のために祈りなさい。」の箇所を読んで、大いに影響を受けた後、彼は次のように言った。「銃とサイレンサーで自分の敵に忍び寄っていた私が、初めて『敵を愛しなさい』という言葉を見ました。これは、超人的か、そうでなければ、バカげた話だと思いました。」

クリスチャンになって以来、シェハーブはパレスチナ、イラク、イラン、スーダンやレバノンからの避難民と移民を助けるルター派アラビア人教会で働いている。彼は今、唯一の平和の君であるイエス様だけが、中東の人々に和解をもたらすことができると知っている。

(編集者注) もっと多くのイスラム教徒やペルシャ人、中東圏にいる人々が自分達の救い主、主イエス・キリストを知って愛するようになるため、シェハーブが大胆に証しできるようお祈りください！

フランスのサイバースペース・ミニストリーにすばらしい結果！

■フランス人エリック・セリエが若い牧師として最初のホームページを開設した時、インターネットはまだ初期段階であった。現在、セリエは「Topchretien.com」というクリスチャンのためのインターネットポータルサイトの創設者である。また、セリエは新技術を駆使している福音伝道者の先駆者として、「ConaitreDieu.com」や「looking for God(神を探す)」を開設した。これはノンクリスチャンのためのホームページで、13の言語で利用できる。

セリエのホームページは、毎日、100万人の閲覧者があり、キリストを受け入れる決意者が、約1,200人起こされている。2009年2月の決意者数は、100万人に達した！

(編集者注) 御国のために素晴らしい魂の収穫をもたらしているセリエの志や技術、好意の油注ぎを主に感謝しましょう。そして、

私たちが主イエス・キリストを効果的に証しする力が与えられるよう求めましょう！

子ども達を守るために気をつけましょう！

■アメリカで、子供向けの新しいテーブルゲームがでてきた。それは10代や成人期など人生の各段階に自分のこまを動かしながら進めていくもので、その中には異性婚か同性婚かという選択肢もある。確かに、そのゲームは、無邪気な子どもたちに、一般的な結婚と「同性愛」の結婚という選択肢を提示しているのだ！そのゲームは8歳以上が対象となっている。さらに、メリアム・ウェブスター辞典の新版は、結婚を、一人の男性と一人の女性が結ばれること、又は二人の同性が結ばれることと定義している。

(編集者注) 全世界は真理の戦いに巻き込まれています！神様の御言葉は、私達に変わらない真理を示してくださいますが、世の人々は聖書が言っている通り、その絶対的な御言葉の真理を受け入れず、真理の基準を持っていません。彼らは、「寛容」を美徳であるとみなしていますが、しかし、 $2+2=5$ は、学校やビジネスでは許容されません。それは、誤りは現実を反映せず、むしろ誤りは害をもたらすからです。

例えば、 $2+2=5$ の数式を使って架けられた橋は倒壊します。道徳的な誤りを容認するあらゆる社会も同様です。本来、真理は間違いを容認することも許容することもできないものです。イエス様は、ご自身の愛と真理を受け入れるよう人を招くことによって、その人を道徳的な誤り(罪)に向き合わせました。イエス様は言われました。「わたしは、真理のあかしをするために生まれ、このことのために世に来たのです。真理に属する者はみな、わたしの声に聞き従います。」ピラトはイエスに言った。「真理とは何ですか。」(ヨハネ 18:37-38)。

この真理の戦いには多くの国が関わっていますが、実際には2つの王国しかないという現実を反映しています。神の王国とサタンの王国です。神の王国は、真実、光、愛、いのちです。サタンの王国は、誤り、暗黒、憎しみ、死です。世に打ち勝つ勝利は、啓示された御言葉に対する私達の信仰です。

宇宙の小惑星との「ニアミス」を体験した地球

■2009年3月2日、「1時間に数千kmの速さで移動している、10階建てのビルほどの大きさの小惑星が地球に71,400kmまで接近しており、月との距離よりも近い。」という世界ニュースが流れた。「その衝撃は、1,000個以上の原子爆弾に相当し、徹底的な破壊を全世界に与えていただろう。」

(編集者注) 私たちが宇宙の中の惑星に住んでいて、年に1度、時速108,000kmで太陽の周りを1周していることは忘れやすいものです！しかし、速度が私たちの問題ではありません。大事なものは、私たちが自分の人生で、福音の真理を受け入れ、分かち合い、表していく用意ができていくかということです。この地上での私たちの時間は限られており、いつか終わります。しかし、その次の段階 - 永遠における私たちの寿命は決して終わることはありません。小惑星との衝突から私たちを守ってくださることによって、神様は、人類がかの日(かの日とは、栄光のご来臨、そして、共にご自身と過ごす永遠の始まりなのです。)に備えるための時間を与えてくださっています。■